



小郡市立大原中学校だより

# 大為小積



令和2年9月1日

第8号

校長 矢野 晴一

学校教育目標：「目的意識をもって自ら学び心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

## 「スタートはベランダで・・・！」 ～ 第2学期 始業式 ～



8月21日（金）、1学期の終業式に続いて、ベランダで第2学期の始業式を行いました。二回目ということで、子どもたちもスムーズに整列し、厳粛な中で式を執り行うことができました。

子どもたちには、二学期のスタートにあたり、私自身の駅伝練習時の体験を話しました。走っている最中にきつくてやめてしまおうと弱気になってしまったときに、子

どもたちから声をかけてもらい最後まで走ることができてうれしかったことをもとに、「自分だけで頑張りぬこうと思っても弱気になってしまうことがある。そのときに、みんなの声が力になったこと、仲間の声が勇気になったこと」、まさに「積小為大」「つながり」「ありがとう」の価値を実感したことを伝えました。

二学期は、**体育大会や文化発表会**を予定しています。さまざまな面で制限を受けますが、感染予防対策等、できることを精いっぱいやって子どもたちの輝く姿を支援していきたいと考えております。朝の検温や健康観察カードの提出も毎日行ってまいります。引き続きご家庭のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

自らの弱き心が  
みえしとき  
仲間の声が  
勇気をくれる

晴一

## 「体育大会を自分たちでつくりあげる！」～リーダーたちの決意～

【体育大会ブロックリーダーの紹介】



	黄ブロック	青ブロック	赤ブロック
ブロック長	藤田 昂輝 藤原 愛依	深町 悠介 片岡 綺乃	和田 隼翔 濱崎ななみ
ダンスリーダー	浦野 颯大 久保 音乃 鮫島 美琴 塘 大翼 水島 椿姫 山田 大夢	鐘ヶ江 啓太 西山 穂 柳 ひまり 吉田 風華	井上 愛永 武宮 桃華 山田 朋佳 藤田 光生 川口 心花 三戸 幸
リーダーの決意	「クラスター」には「集団」という意味があります。だから、黄色ブロックでコロナウィルスを予防しながら、いい意味での「クラスター」をめざしてがんばっていきたいです。	夏休み、とても暑い中音楽を決めたりダンスを決めたりしました。三年生にとっては最後の体育大会になります。しっかり盛り上げて楽しむとともに、やるからには勝利をめざしてがんばりたいです。	赤ブロックのいいところは、声大きいところだと思います。声出しは他のブロックに負けないよう頑張ります。今年はずっと違うけれど、全員で楽しめるように盛り上げていきたいです。

この夏休み、自分たちの時間を削って準備してくれたリーダーたちの思いを胸に、きっとすてきな体育大会になると確信しています。「子どもたちの健闘を祈ってー、フレーフレー大原！」

## 「保護者のみなさまへお知らせ」～ 教育条件整備のための署名活動 ～

### ※ 本年度は、教育条件整備学習会ならびに個人対象の署名はありません

毎年秋に、みなさまに「教育条件整備」のための署名活動を行っていただいているおかげで、学校では教職員の加配を受け、学習指導・生徒指導・進路指導を中心に課題解決に向けた取組や「人権のまちづくり」をはじめとする家庭や地域との連携を深める活動を進めることができています。

その署名活動につなぐための「教育条件整備学習会」を毎年9月に行っておりまして。この学習会は、「**すべての子どもたちに豊かな教育を！**」という願いのもとに、校区のみなさまにご参加いただいて学習を深め、毎年行われている教育条件整備の要求のための署名活動につないでいくものです。

元気で仲良く楽しく学ぶために、  
**先生が一人でも多くいてほしい。**

**学び場支援事業を充実させ、**  
学力・進路保障につないでほしい。

夢や希望をもち、進学することができるよう、  
**高校奨学金制度を充実してほしい。**

子どもたちが安心・安全に学び合える「**40人を標準とする学級編成の見直し**」をしてほしい。



しかしながら、本年度は新型コロナウイルス感染症予防の観点から多くの人が集まった学習会ならびに個人を対象とした対面での署名活動は行わず、それぞれの団体（学校や関係機関）を対象とした署名活動を行うことになりました。

学習会や署名活動はできませんが、これからも子どもたち一人一人が、自分が大切にされていることを実感できる学校づくりのため、誰もが安心して暮らせる「人権のまちづくり」推進のため、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 「読書の秋！ 子どもたちは本が大好き・・・！」

### ～ 生徒会情報委員会 ポップづくり講座 ～

8月27日（木）、講師として片山茂さんと図書館支援センターのみなさんをお迎えし、情報委員会の子どもたちが「ポップ」づくりにチャレンジしました。「ポップ」というのは、お気に入りの本の魅力を伝えるための紹介カードのことです。

子どもたちは、みんなに紹介するためのポップを本当に楽しそうにつくっていました。なお、**作品は、文化発表会で展示します。**



これから「読書の秋」をむかえます。子どもたちの読書活動がますます推進されることを願っています。

## 小さいけれど大きな感動 その9 ～ 継続は力なり ～

大原中学校に赴任して5か月。毎朝7時40分、校門に向かい、子どもたちを出迎えています。私には、中学生の子どもたちの他にも「**名前を知らないお友達**」がたくさんできました。

お仕事に向かわれているみなさん、犬を連れて散歩されているみなさん、通学途中の高校生の方、お母さんに連れられて幼稚園に向かう子どもたち・・・。

先日、その幼稚園のお子さんがにっこり笑って大きな声で「**おはようございます。いってきます**」と手を振ってあいさつしてくれたとき、感動で胸が熱くなるのを感じました。他のみなさんも、名前も知らない間柄ですが、だんだん笑顔を返してくださったり、あいさつを交わしてくださったりするようになってきました。その変化に驚きと感動をとまらなくて、やはり「**継続は力なり**」だなあと、続けることの価値を実感しています。

